

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金）

平成29年2月28日

計画の名称	14 高速道路や空港・港湾などへのアクセス強化による交流活性化支援	重点配分対象の該当
計画の期間	平成25年度～平成29年度（5年間）	交付対象
計画の目標	鹿児島県、鹿児島市、姶良市、大崎町	

鹿児島県は我が国の食の供給基地として、かごしま黒豚など優れた農畜産物を全国に出荷すると共に、桜島や霧島など人気のある観光地を有している。公共交通機関が未発達の本県は、自動車交通に大きく依存しており、地域間競争に勝ち抜くため、九州縦貫自動車道などの高速道路や空港・港湾・鉄道駅などへのアクセス道路を整備することにより、農林水産業の振興や観光拠点を活用した地域振興を支援し、県内外における地域間交流の活性化を図る。

計画の成果目標（定量的指標）

道路整備により安心・快適な走行時間とゆとりの時間を77時間(H29)創出

定量的指標の定義及び算定式

創出される安心・快適な走行とゆとりの時間を算出 [安心走行時間] [ゆとり時間]
 「安心とゆとりの創出時間」= (改良後延長/将来速度)×将来交通量 + {(現況延長/現況速度) - (改良後延長/将来速度)}×将来交通量

定量的指標の現況値及び目標値			備考
当初現況値 (H25当初)	中間目標値 (H27末)	最終目標値 (H29末)	
0 時間	77 時間	77 時間	・鹿児島県地域強靱化計画に基づき実施される要素事業: A-11, 12, 13 ・薩摩川内市定住自立圏共生ビジョンに基づき実施される要素事業:A-10, A-14

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	4,077百万円	A	3,945百万円	B	百万円	C	132百万円	D	百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	3.0%
-------	-----------------	----------	---	----------	---	-----	---	--------	---	-----	-----------------------------	------

交付対象事業

A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H25	H26	H27	H28	H29				
14-A-1	道路	一般	鹿児島県	直接	—	(主)川内串木野線・宮里工区	現道拡幅 L=1.1km	薩摩川内市									H25:P18へ移行
14-A-2	道路	一般	鹿児島県	直接	—	(主)川内串木野線・高江工区	現道拡幅 L=0.3km	薩摩川内市									H25:P18へ移行
14-A-3	道路	一般	鹿児島県	直接	—	(主)大崎輝北線・野方工区	新設道路 L=0.5km	大崎町					417				H25:P50へ移行
14-A-4	道路	一般	鹿児島県	直接	—	(一)壮上鱒淵線・上水流工区	バイパス L=1.0km	出水市									—
14-A-5	道路	一般	鹿児島県	直接	—	(一)東郷西方港線・湯之元工区	バイパス L=0.6km	薩摩川内市									H26:P21へ移行
14-A-6	道路	一般	鹿児島県	直接	—	(一)後田富山線・宮下工区	バイパス L=0.8km	肝付町									H26:P18へ移行
14-A-7	道路	一般	鹿児島市	直接	—	(他)金属団地2号線・宇宿工区	現道拡幅 L=0.4km	鹿児島市					110				H26:P25へ移行
14-A-8	道路	一般	鹿児島市	直接	—	(他)宇宿53号線・宇宿工区	現道拡幅 L=0.2km	鹿児島市					50				H26:P25へ移行
14-A-9	道路	一般	姶良市	直接	—	(1)鍋倉～触田線外・西餅田工区	現道拡幅 L=1.9km	姶良市					538				H26:P42へ移行 H29:P25へ移行
14-A-10	道路	一般	鹿児島県	直接	—	(主)川内郡山線・宮崎工区	バイパス L=0.6km	薩摩川内市					100				H27:P26へ移行
14-A-11	道路	一般	鹿児島県	直接	—	(国)504号・西光寺拡幅	バイパス L=3.7km	霧島市					830				H27:P80へ移行 H29:P97へ移行
14-A-12	道路	一般	鹿児島県	直接	—	(主)川内串木野線・荒川工区	バイパス L=1.8km	いちき串木野市					1,660				H27:P26へ移行
14-A-13	道路	一般	鹿児島県	直接	—	(主)葛輪瀬戸線・本浦工区	バイパス L=1.4km	長島町					70				H27:P26へ移行
14-A-14	道路	一般	鹿児島県	直接	—	(国)270号・宮崎バイパス	バイパス L=1.3km	南さつま市					120				H29:P21へ移行
14-A-15	道路	一般	鹿児島県	直接	—	(国)447号・青木バイパス	バイパス L=1.9km	伊佐市					50				H29:P37へ移行
合計												3,945					

B 関連社会資本整備事業（該当なし）																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H25	H26	H27	H28	H29				
合計												0					

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H25	H26	H27	H28	H29		
14-C-1	道路	一般	大崎町	直接	-	野方ふれあい館	駐車場・休憩施設等の整備	大崎町						132	
合計												132			

番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考
14-C-1	道路事業（14-A1-3）と一体的に実施することにより、高速道路及び一般県道の利用者へ安全で快適なサービスを提供するとともに、道路利活用の向上による交流人口の拡大や地域の活性化に寄与する。												

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H25	H26	H27	H28	H29		
合計															
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考	

交付金の執行状況

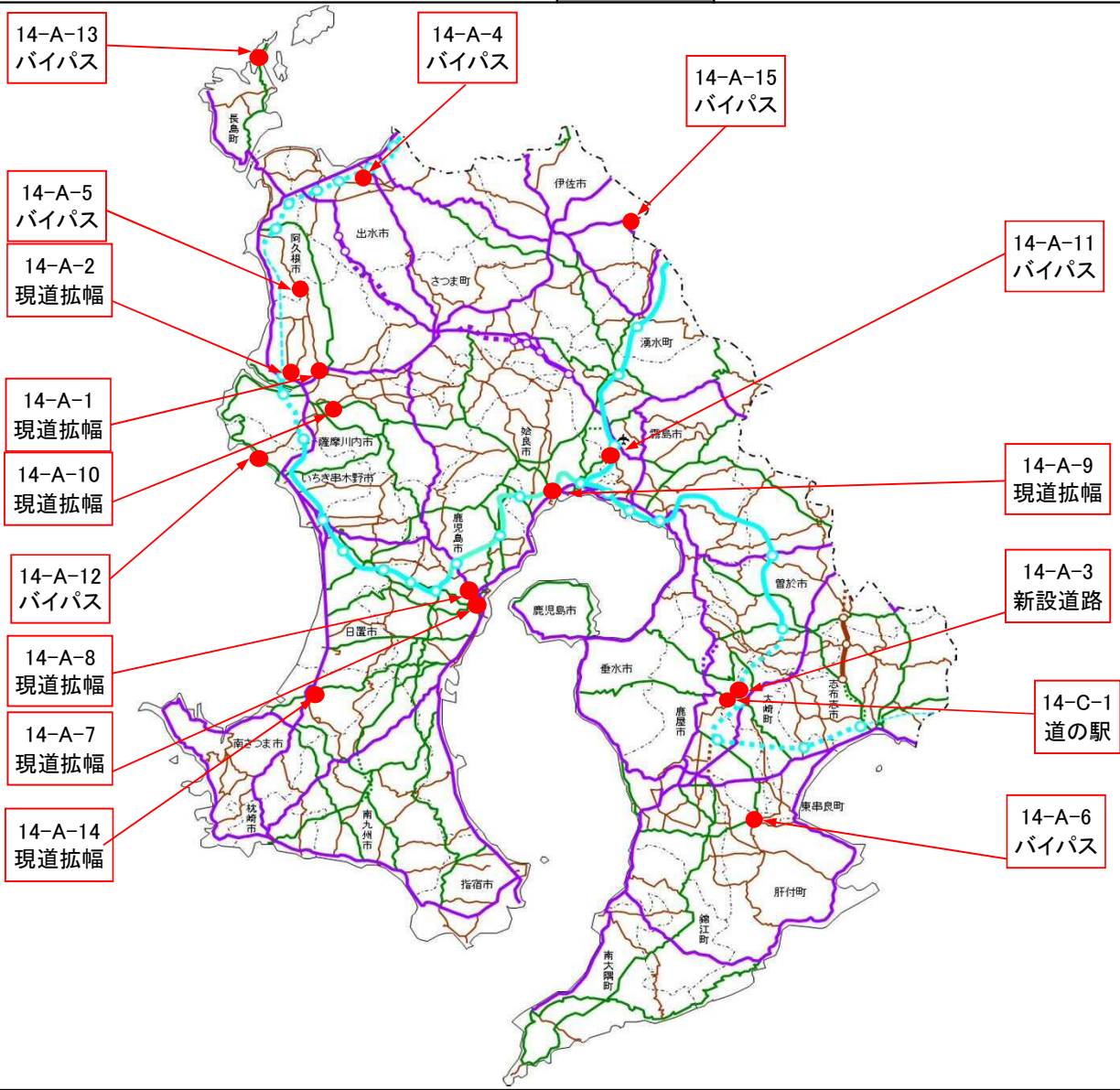
(単位:百万円)

	H26	H27	H28	H29	H30
配分額 (a)	51.385	466.700	922.194		
計画別流用 増△減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	51.385	466.700	922.194		
前年度からの繰越額 (d)	125.431	0.000	182.858		
支払済額 (e)	176.816	283.842	761.252		
翌年度繰越額 (f)	0.000	182.858	343.800		
うち未契約繰越額 (g)	0.000	60.006	0.000		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0		
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	12.9%	0.0%		
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由		関係機関協議に 不測の日数を要 したため			

(参考図面) 社会資本総合整備計画

社会資本総合整備計画 (社会資本整備総合交付金)

計画の名称	14 高速道路や空港・港湾などへのアクセス強化による交流活性化支援	交付対象	鹿児島県, 鹿児島市, 姶良市, 大崎町
計画の期間	平成25年度 ~ 平成29年度 (5年間)		



社会資本整備総合交付金チェックシート

(社会資本整備総合交付金事業)

計画の名称：高速道路や空港・港湾などへのアクセス強化による交流活性化支援

事業主体名：鹿児島県, 鹿児島市, 大崎町, 姶良市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①計画が上位計画等と適合している。	○
②地域の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
③数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
④目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
⑤指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
⑥指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
⑦十分な事業効果が見込める。	○
⑧他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑨計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
⑩地域の協力が見込める。	○
⑪関連する地方公共団体等との調整が図られている。	○